

平成 18年 3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18年 1月 31日

上 場 会 社 名 大日本インキ化学工業株式会社

コード番号 4631

上場取引所

東 大 名

(URL http://www.dic.co.jp)

本社所在都道府県

東京都

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 小江紘司

問合せ先責任者 役職名 執行役員 経理部長 氏名 池添泰敬

TEL (03) 3272 - 4511



1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

: 有

税金費用の計上基準等の一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

: 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無

: 有

連結 (新規)9社 (除外)45社
持分法 (新規)1社 (除外)6社

2. 平成18年 3月期第3四半期財務・業績の概況(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 12月 31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況(累計)

百万円未満四捨五入

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期第3四半期	757,072	1.3	33,941	4.7	34,868	14.6	2,073	71.4
17年 3月期第3四半期	747,184	2.5	32,432	8.5	30,422	41.7	7,248	21.4
(参考) 17年 3月期	1,002,883		48,153		45,239		10,595	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年 3月期第3四半期	2.62		-	
17年 3月期第3四半期	9.15		-	
(参考) 17年 3月期	13.12		-	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年 3月期第3四半期	1,009,988	174,687	17.3	220.52
17年 3月期第3四半期	1,055,775	153,074	14.5	193.20
(参考) 17年 3月期	998,807	144,278	14.4	181.86

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	990,000	48,000	3,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3円52銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は、今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

1. 経営成績

(1) 当第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）の業績全般の概況

	当四半期	前年同期	増減比	(為替影響排除後)
売上高	7,571億円	7,472億円	1.3%	0.8%
営業利益	339	324	4.7%	4.2%
経常利益	349	304	14.6%	--
四半期純利益	21	72	71.4%	--

海外関係会社の現地通貨建て業績を円貨に換算する主な為替レート（期中平均：平成17年1月～9月）は下表のとおりです。

	当四半期	前年同期
円 / U S ドル	108.21	109.04
円 / E U R O	136.91	133.28

売上高

第3四半期からライヒホールドグループが連結対象から外れ減収要因となりましたが、印刷材料、電子情報材料ならびに工業材料の日本及びアジアが伸長したことにより、全体としては前年同期比1.3%増収の7,571億円となりました。

営業利益

主要原料価格の高騰に対し、工業材料、機能製品は、販売価格の是正を積極的に進めました。一方、印刷材料は、コスト削減や拠点統廃合などの合理化に努めましたが、原料値上げ分を吸収するには至りませんでした。全体としては前年同期比4.7%増益の339億円となりました。

経常利益

事業再編に伴い持分法利益が減少しましたが、金融収支の改善と為替差益などにより、前年同期比14.6%増益の349億円となりました。

四半期純利益

中間期までに、コダック ポリクローム グラフィックス社からの資本償還に伴う償還益、ライヒホールドグループの売却に伴う損失、国内における減損会計の導入に伴う固定資産減損損失などを計上しました。9ヵ月累計では、特別利益276億円、特別損失635億円を計上したことにより、前年同期比71.4%減益の21億円となりました。

(2) 当第3四半期のセグメント別業績

(単位：億円)

	売上高				営業利益			
	当四半期 実績	前年 同期 実績	増減比		当四半期 実績	前年 同期 実績	増減比	
				為替影響 排除後				為替影響 排除後
印刷材料	4,023	3,942	2.0%	0.9%	210	251	16.3%	16.7%
工業材料	1,929	1,993	3.2%	2.9%	83	31	2.7倍	2.8倍
機能製品	1,071	1,070	0.1%	0.1%	40	36	10.4%	10.7%
電子情報材料	329	287	14.4%	13.8%	29	27	7.2%	6.6%
その他	385	345	11.8%	11.6%	11	17	35.7%	35.9%
消去または全社	166	165	----	----	34	38	----	----
計	7,571	7,472	1.3%	0.8%	339	324	4.7%	4.2%

各事業部門の主な地域の業績は次のとおりです。なお、業績には各事業部門内の地域間取引が含まれており、合計金額は事業部門の業績数値と一致しません。また、前年同期比の（ ）内の数値は、為替変動の影響を排除した増減比を表しています。

[印刷材料事業部門]

・日本 売上高： 774億円 前年同期比 3.1%
 営業利益： 34億円 前年同期比 24.2%

印刷インキは、オフセットインキ・グラビアインキが伸長しました。また、印刷用プレートのコンピュータ直接刷版（CTP）が引き続き成長しました。一方、有機顔料、印刷関連機器などの減少により、全体としては減収となりました。

営業利益は、原料の値上がりに対して販売価格の是正ができず、減益となりました。

・米州・欧州 売上高： 2,947億円 前年同期比 +2.9% （+1.6%）
 営業利益： 145億円 前年同期比 16.7% （ 17.0%）

北米では出版向けグラビアインキ・オフセットインキが、欧州では新聞インキが伸長したほか、第3四半期に入り、塗料・プラスチック用顔料が伸長し、全体として増収となりました。

営業利益は、合理化効果は出ているものの、原料の値上がりに対する販売価格の是正が十分でなく、減益となりました。

・アジア・オセアニア 売上高： 389億円 前年同期比 +7.4% （+5.9%）
 営業利益： 30億円 前年同期比 8.8% （ 10.3%）

中国では、南通工場2期の本格稼働の効果があり、オフセットインキが伸長しました。またインドにおいても、オフセットインキを中心として好調に推移し、全体として増収となりました。

営業利益は、原料の値上がりに加え、中国におけるグラビアインキ・新聞インキを中心とした競争激化による販売価格の下落により、中間期までは大幅減益でしたが、増収効果により第3四半期（3ヵ月）ではほぼ前年同期並みに回復しました。

[工業材料事業部門]

・日本 売上高： 1,168億円 前年同期比 +2.7%
 営業利益： 66億円 前年同期比 +17.4%

不飽和ポリエステル樹脂事業を合併会社に移管しましたが、環境調和型の塗料用樹脂とフェノール樹脂、自動車・衣料用途のウレタン樹脂が好調に推移し、全体として増収となりました。また、エポキシ樹脂（積層板用）は、第3四半期に入り需要が回復し、数量ベースでも増加基調となりました。

営業利益は、原料の値上がりに対する販売価格の是正が進み、増益となりました。

・米州・欧州 売上高： 629億円 前年同期比 15.6%（15.0%）
 営業利益： 9億円 前年同期比 黒字化（黒字化）

中間期末でライヒホールドを売却しました。営業利益は、販売価格の是正により黒字となりました。

・アジア 売上高： 160億円 前年同期比 +11.4%（+13.1%）
 営業利益： 7億円 前年同期比 +81.8%（+86.9%）

シンガポールのアルキルフェノール工場、中国（中山）の合成樹脂工場の本格稼働の効果により、増収となりました。

営業利益は、新工場の本格稼働、販売価格の是正などにより、増益となりました。

[機能製品事業部門]

売上高： 1,071億円 前年同期比 +0.1%（+0.1%）
営業利益： 40億円 前年同期比 +10.4%（+10.7%）

プラスチック成形品（自動車用品）建材、多層フィルムが好調に推移しました。製缶塗料も、第3四半期に入り横這いからやや上向き基調となりました。一方、OPSシート事業を合併会社に移管したことにより、全体としてはほぼ前年同期並みの売上高となりました。

営業利益は、原料高騰に対して、ポリスチレンなど販売価格の是正が進み、また好調品目の増収効果などもあり、増益となりました。

[電子情報材料事業部門]

売上高： 329億円 前年同期比 +14.4%（+13.8%）
営業利益： 29億円 前年同期比 +7.2%（+6.6%）

PPSコンパウンドは自動車向けを中心に好調を継続し、また、液晶（STN用）は第3四半期に入り好調となりました。さらに、欧州での事業買収の効果もあり、全体として増収となりました。

営業利益は、光ディスク用保護コート剤・接着剤の値下がりの影響がありましたが、好調なPPSコンパウンドと液晶の復調などにより、増益となりました。

(3) 通期の業績全般の見通し

	通期（見通し）	前期	増減比	（為替影響排除後）
売上高	9,900億円	10,029億円	1.3%	3.2%
営業利益	500	482	3.8%	2.8%
経常利益	480	452	6.1%	--
当期純利益	30	106	71.7%	--

海外関係会社の現地通貨建て業績を円貨に換算する主な為替レート（期中平均：平成17年1月～12月）は下表のとおりです。

	通期	前期
円 / U S ドル	110.43	108.00

通期の業績については、2005年11月10日に発表したとおり、売上高は前期比1.3%減収の9,900億円、営業利益は 同 3.8%増益の500億円、経常利益は 同 6.1%増益の480億円、当期純利益は、同 71.7%減益の30億円となる見通しであり、変更はありません。

2. 連結財務諸表等

(1) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (17.12.31)		前 期 (17.3.31)		増減金額	前第3四半期 (16.12.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%			%
流 動 資 産							
現 金 及 び 預 金	25,118		15,812		9,306	25,017	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	218,598		208,160		10,438	220,323	
た な 卸 資 産	141,383		140,722		661	145,459	
そ の 他	68,435		39,409		29,026	49,302	
貸 倒 引 当 金	11,835		13,077		1,242	13,453	
流 動 資 産 合 計	441,699	43.7	391,026	39.2	50,673	426,648	40.4
固 定 資 産							
有 形 固 定 資 産							
建 物 及 び 構 築 物	122,625		127,324		4,699	135,756	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	103,409		123,388		19,979	122,642	
工 具 、 器 具 及 び 備 品	15,342		18,454		3,112	18,459	
土 地	66,274		70,999		4,725	81,783	
建 設 仮 勘 定	7,873		11,916		4,043	15,401	
計	315,523	31.2	352,081	35.2	36,558	374,041	35.4
無 形 固 定 資 産							
営 業 権	60,062		57,445		2,617	57,732	
そ の 他	6,322		9,742		3,420	10,156	
計	66,384	6.6	67,187	6.7	803	67,888	6.5
投 資 そ の 他 の 資 産							
投 資 有 価 証 券	41,693		100,702		59,009	100,982	
そ の 他	145,662		89,228		56,434	87,726	
貸 倒 引 当 金	1,049		1,552		503	1,666	
計	186,306	18.5	188,378	18.9	2,072	187,042	17.7
固 定 資 産 合 計	568,213	56.3	607,646	60.8	39,433	628,971	59.6
繰 延 資 産							
社 債 発 行 費	76		135		59	156	
繰 延 資 産 合 計	76	0.0	135	0.0	59	156	0.0
資 産 合 計	1,009,988	100.0	998,807	100.0	11,181	1,055,775	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (17.12.31)		前 期 (17.3.31)		増減金額	前第3四半期 (16.12.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%			%
流 動 負 債							
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	152,802		156,153		3,351	162,152	
短 期 借 入 金	153,395		165,828		12,433	193,221	
コマーシャルペーパー	51,693		6,277		45,416	22,595	
一年以内に償還する社債	37,500		28,500		9,000	27,000	
そ の 他	104,969		111,781		6,812	106,500	
流 動 負 債 合 計	500,359	49.5	468,539	46.9	31,820	511,468	48.4
固 定 負 債							
社 債	66,000		100,046		34,046	96,527	
長 期 借 入 金	199,324		200,463		1,139	201,836	
退職給付引当金	18,598		27,210		8,612	22,112	
そ の 他	32,911		41,219		8,308	53,827	
固 定 負 債 合 計	316,833	31.4	368,938	37.0	52,105	374,302	35.5
負 債 合 計	817,192	80.9	837,477	83.9	20,285	885,770	83.9
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	18,109	1.8	17,052	1.7	1,057	16,931	1.6
(資 本 の 部)							
資 本 金	82,423	8.2	82,423	8.2	-	82,423	7.8
資 本 剰 余 金	80,022	7.9	80,022	8.0	-	80,022	7.6
利 益 剰 余 金	41,335	4.1	42,623	4.3	1,288	39,276	3.7
その他有価証券評価差額金	3,022	0.3	1,191	0.1	1,831	1,142	0.1
最小年金負債調整額	15,011	1.5	21,250	2.1	6,239	17,710	1.7
為替換算調整勘定	16,930	1.7	40,598	4.1	23,668	31,958	3.0
自 己 株 式	174	0.0	133	0.0	41	121	0.0
資 本 合 計	174,687	17.3	144,278	14.4	30,409	153,074	14.5
負債、少数株主持分及び資本合計	1,009,988	100.0	998,807	100.0	11,181	1,055,775	100.0

(2) 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (17.4.1～17.12.31)		前第3四半期 (16.4.1～16.12.31)		増減金額	前 期 (16.4.1～17.3.31)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	757,072	100.0	747,184	100.0	9,888	1,002,883	100.0
売 上 原 価	596,022	78.7	584,606	78.2	11,416	783,162	78.1
売 上 総 利 益	161,050	21.3	162,578	21.8	1,528	219,721	21.9
販売費及び一般管理費	127,109	16.8	130,146	17.5	3,037	171,568	17.1
営 業 利 益	33,941	4.5	32,432	4.3	1,509	48,153	4.8
営 業 外 収 益							
受 取 利 息	2,640		702		1,938	793	
受 取 配 当 金	422		350		72	335	
持分法による投資利益	3,306		7,095		3,789	9,264	
そ の 他	5,744		2,979		2,765	5,057	
計	12,112	1.6	11,126	1.6	986	15,449	1.5
営 業 外 費 用							
支 払 利 息	7,797		9,372		1,575	11,886	
そ の 他	3,388		3,764		376	6,477	
計	11,185	1.5	13,136	1.8	1,951	18,363	1.8
経 常 利 益	34,868	4.6	30,422	4.1	4,446	45,239	4.5
特 別 利 益	27,606	3.7	31,666	4.2	4,060	31,800	3.2
特 別 損 失	63,544	8.4	35,538	4.7	28,006	46,368	4.6
税金等調整前四半期(当期)純利益 (純損失)	1,070	0.1	26,550	3.6	27,620	30,671	3.1
税金費用	4,334	0.6	18,410	2.5	22,744	18,782	1.9
少数株主利益	1,191	0.2	892	0.1	299	1,294	0.1
四半期(当期)純利益	2,073	0.3	7,248	1.0	5,175	10,595	1.1

(3) 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (17.4.1～17.12.31)	前第3四半期 (16.4.1～16.12.31)	増減金額	前 期 (16.4.1～17.3.31)
資本剰余金の部				
資本剰余金期首残高	80,022	80,022	-	80,022
資本剰余金四半期末(当期末)残高	80,022	80,022	-	80,022
利益剰余金の部				
利益剰余金期首残高	42,623	35,705	6,918	35,705
利益剰余金増加高 四半期(当期)純利益	2,073	7,248	5,175	10,595
持分法適用会社の減少に伴う剰余金増加高	19	-	19	-
利益剰余金減少高 配 当 金	3,169	3,170	1	3,170
役 員 賞 与	211	229	18	229
持分法適用会社の減少に伴う剰余金減少高	-	278	278	278
利益剰余金四半期末(当期末)残高	41,335	39,276	2,059	42,623